

I. 貴施設に関するご質問

1. 施設名 (村上華林堂病院)
2. 所在地 (福岡県福岡市西区戸切)
3. 設置主体 (医療法人)
4. 施設の種類 A 病院 B 有床診療所 C 無床診療所
 D 助産所 E 介護老人保健施設
 F 指定訪問看護事業所
5. 許可病床数(病院のみ) (160)床
6. 病床区分 A 一般病床 B 療養病床 C 精神病床
7. 看護単位の数 (8)単位
8. 新人看護職員の指導体制
- 専任の看護教育部門 A 有 B 無 * 看護教育委員会が主に担っています
 看護部門の専任の教育責任者 A 有 B 無
 (※注:「専任」とは、専ら、院内の継続教育を業務とする看護職員を配置している場合をいいます。)
9. 平成23年4月30日時点での看護職員数(実人員) (124)名
10. 平成22年度中に離職した看護職員の離職率 (8.4)%
11. 9. のうち、新人看護職員数(実人員) (5)名
12. 10. のうち、新人看護職員離職率 (20%) 但し、H19年度からH23年度で、退職者は
13. 新人看護職員研修内容の公開 A 有 B 無 1名のみで、退職理由も結婚である

* 有の場合、その公開方法をご記入ください。

・ 病院のホームページや福岡県看護協会の第4地区近隣施設に文書で案内しているが、なかなか、当院のような中小病院の研修を受講するケースは少ないようだ。

(※注1:「新人看護職員」とは、免許取得後に初めて就労する保健師、助産師、看護師又は准看護師をいいます。)

(※注2:5. から8. については、平成23年4月30日現在にてご記入下さい。)

II. 研修内容に関するごと

1. 研修期間 (12)か月

No. 1

2. 研修プログラム

時期 (月) ※1	研修テーマ	形式※2 (該当項目 に○を付け て下さい。)		研修場所 (※3)	時間数	研修内容	
		講義	演習				
4月	新採用者オリエイション	○		部署外	会議室	5	病院理念・方針・目標・概要等 医療安全について 診療録記録(看護記録含む)について 院内感染について
4月	新採用者オリエイション	○		部署外	会議室	1.5	倫理について 他部門訪問(医事課・薬局・リハビリ科・放射線科・検査科・栄養・医局・総務 等)
4月	リハビリ研修	○	○	部署外	リハビリ室	1	移乗(車椅子)時のトランスファーについて
4月	第1回 看護技術研修	○	○	部署外	会議室・病室	8	酸素吸入、吸入、吸引、採血、注射、点滴 (看護技術指導要綱に沿って実施)
4月	第1回 振り返り研修		○	部署外	会議室	1	第1回看護技術の部署での実施状況や問題点について、実地指導者と新人で振り返りを行う
4月	第2回 看護技術研修	○	○	部署外	会議室	2.5	血糖測定、インスリン注射、口腔ケア (看護技術指導要綱に沿って実施)

※1 時期には実施月をご記入ください。

※2 形式には講義・演習の当てはまる方に○を記入して下さい。両方に○を記入しても差し支えありません。

※3 新人自身が所属する部署の場合「部署内」、自身の所属する部署以外の場合「部署外」と記入して、

さらに、具体的な場所を記入して下さい。

※4 行が不足した場合、適宜追加してご記入ください

II. 研修内容に関するここと

No. 2

時期 (月) ※1	研修テーマ	形式※2 (該当項目 に○を付け て下さい。)		研修場所 (※3)	時間数	研修内容
		講義	演習			
5月	第2回 振り返り研修	○		部署外 会議室	1	1 第1回振り返り研修と同様
5月	第3回 看護技術研修	○	○	部署外 会議室	3	輸液ポンプ・シリンジポンプの取扱い 危険な薬品について
5月	輝け！フレッ シュナース	○		部署外 看護協会	6	福岡県看護協会主催の新人研修
5月	褥瘡防止対策 の実際	○		部署外 九州医療センター	2	他施設での新人研修
5月	第1回 看護 記録の勉強会	○	○	部署外 会議室	2	看護記録記載基準に沿って、「基礎情報・関連図・問題リスト」について学ぶ
6月	フィジカルアセスメン トと急変時の対 応	○		部署外 看護協会	6	福岡県看護協会主催の新人研修
6月	救急蘇生	○		部署外 会議室	1	院内職員研修で実技演習
6月	第1回 看護過程	○	○	部署外 会議室	4	看護過程の概論 ヘンダーソンの基本的看護の構成要素について
7月	急変時対応	○		部署外 会議室	1.5	急変時対応のシミュレーション研修
7月	3ヶ月フォロー アップ	○	○	部署外 会議室	2.5	新人看護師と実地指導者で3ヶ月間の評価と今後の課題についてグループワークを行う

II. 研修内容に関するここと

No. 3

時期 (月) ※1	研修テーマ	形式※2 (該当項目 に○を付け て下さい。)		研修場所 (※3)	時間数	研修内容
		講義	演習			
7月	第2回 看護記録の勉強会	○	○	部署外 会議室	2	看護記録記載基準に沿って、「看護計画」について学ぶ
7月	患者さんもあなたも楽ちん	○		部署外 看護協会	6	福岡県看護協会主催の新人研修 (移乗介助とりハビリテーション)
8月	振り返り研修		○	部署外 会議室	1	救急蘇生研修と院外研修の振り返り
8月	第4回 看護技術研修	○	○	部署外 会議室	3	栄養管理(NST, PEG管理 等)
8月	私たち新人 だって医療事故を防ぎたい	○		部署外 看護協会	6	福岡県看護協会主催の新人研修
9月	新人のための ME機器の基礎	○		部署外 看護協会	6	福岡県看護協会主催の新人研修
9月	第3回 看護記録の勉強会	○	○	部署外 会議室	2	看護記録記載基準に沿って、「看護経過記録(SOAP)」について学ぶ
10月	多重課題の対応		○	部署外 会議室	1	事例を使ってシミュレーション研修
10月	6ヶ月フォローアップ研修		○	部署外 会議室	3.5	6ヶ月間の評価と今後の課題について

II. 研修内容に関するご記入

No. 4

時期 (月) ※1	研修テーマ	形式※2 (該当項目 に○を付けて 下さい。)		研修場所 (※3)	時間数	研修内容
		講義	演習			
10月	知っておこう薬理学	○		部署外 看護協会	6	福岡県看護協会主催の新人研修
11月	からだが見える臨床検査	○		部署外 看護協会	6	福岡県看護協会主催の新人研修
11月	第4回 看護記録の勉強会	○	○	部署外 会議室	2	看護記録記載基準に沿って、「フローシートおよび記録の監査」について学ぶ
12月	第2回 看護過程	○	○	部署外 会議室	7	看護過程の展開の実際について学ぶ
1月	第5回 看護技術研修	○	○	部署外 会議室	3	エンゼルケアメイクの実技演習
3月	1年間のまとめ		○	部署外 会議室	3.5	一年間のまとめを行う

※1 時期には実施月をご記入ください。

※2 形式には講義・演習の当てはまる方に○を記入して下さい。両方に○を記入しても差し支えありません。

※3 新人自身が所属する部署の場合「部署内」、自身の所属する部署以外の場合「部署外」と記入して、

さらに、具体的な場所を記入して下さい。

※4 行が不足した場合、適宜追加してご記入ください

3. 研修の指導体制の詳細(各看護単位、看護部門)

- ・ 研修責任者 : 教育委員長(新人看護職員研修のプログラム策定、企画、運営)
- ・ 教育担当者 : 教育委員(実地指導者への助言・指導、および新人看護職員への助言・指導)
- ・ 実地指導者 : 各部署1~2名(新人看護職員への臨床実践に関する実施・指導・評価)

4. 各看護単位では経験できないが、新人看護職に必要な知識・技術の修得方法

- ・ 他部署または他施設での研修
- ・ 福岡県看護協会主催の「新人研修」(計7回)の受講
- ・ 福岡市救急病院協会主催の「救急車同乗研修」などの受講

5. 経験できる技術が少ない場合の工夫

- ・ モデルやシミュレーション研修を部署ごとに実施

III. 新人看護職員の到達度等の評価に関するこ

1. 評価時期(自由にご記入ください)

- ・ 基本的看護技術は、看護技術指導要綱のチェックリストに沿って随時評価する
- ・ 全体的な評価は、3ヶ月・6ヶ月・1年で評価項目に沿って評価する

2. 評価者(自由にご記入ください)

- ・ 看護技術チェックリストは、実地指導者が適宜チェック
- ・ 3ヶ月・6ヶ月・1年の評価は、項目ごとに実地指導者・教育担当者・部署長が評価する

3. 評価方法(自由にご記入ください)

- ・面接・評価表・チェックリストを使用している
- ・以前より、目標管理において「ポートフォリオ」を活用しており、新人教育においてもポートフォリオで1年間の実績が見えるようにして、評価面接の時に活用している

IV. 指導者等の育成に関すること

1. 実地指導者の育成に関する取り組み(研修の実施等)について(自由にご記入ください)

- ・前年度の3月に、①ガイドラインについて、②新人の特性について、③看護技術指導方法について、教育委員が研修を実施している
- ・新人研修の技術研修に実地指導者も参加して、指導方法について学び現場で統一した指導ができるように研修している

2. 教育担当者の育成に関する取り組み(研修の実施等)について(自由にご記入ください)

- ・前年度の3月に実地指導者と共に、研修を実施している
- ・毎月の教育委員会を2時間確保して、1時間を勉強会に当て研修している
- ・福岡県看護協会主催の「教育担当者研修」に、1～2名参加している

V. 事業の評価等に関するご意見

1. 事業の実施にあたって工夫した点(自由にご記入ください)

- ・ 指導者研修をガイドラインを参考にして企画・実施
- ・ 指導の統一のため、指導者要綱を作成し、集合教育とOJTの連動を強化した
- ・ 看護技術研修については、集合教育2~3週後に振り返り研修を行い、修得状況や未経験項目の確認を、指導者と新人と共にを行い、技術修得に力を入れた

2. 事業の効果および評価に関するご意見(自由にご記入ください)

- ・ 職員全体で育てているという意識が高まった
- ・ 新人看護職員研修を通して、他部門、特にリハビリ科との教育・研修の連携ができ互助活動に繋がっている
- ・ 離職防止に繋がっている